

地域活性化伝道師プロフィール

分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	<input checked="" type="radio"/>	農・林・水産業			
	地域医療・福祉・介護、教育		観光・交流	<input type="radio"/>		
	地域コミュニティ・集落再生	<input type="radio"/>	環境	<input type="radio"/>		
	地域交通・情報通信		まちづくり	<input checked="" type="radio"/>		
ふりがな	ひるた こういちろう					
氏名	畫田 浩一郎					
所属	名称	株式会社官民連携事業研究所 / ここ de やる Zone / Code for AICHI				
所属	役職	執行役員 CCO / 代表 / 代表				
連絡	住所 (職場)	〒 - -				
	連絡先	e-mail	hiruta[アットマーク]p4rl.com			
		TEL 080-2644-3304	FAX	-		
連絡方法	E-Mailでお願いします					
略歴	<p>複雑化する社会課題解決を目指し、自治体と企業との連携を促進している元スーパー公務員。2020年4月から「善き前例をともにつくる」を標榜する(株)官民連携事業研究所にて活躍している。</p> <p>岡崎市役所勤務時に、プライベートで2016年から商店街の空き店舗を借り「ここ de やる Zone」(略称:ここやる)、サードプレイスコミュニティを創出。2017年にCode for AICHI、「シビックテック」を広める活動を開始。【人と人、人と地域をつなげる活動】をとおして仕事でも、プライベートでも枠を超えたつながりで地域活性化に取り組んでいる。</p> <p>《受賞経歴》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017年岡崎市職員部課長会「頑張る職員金賞」を受賞 ・2017年ForbesJAPAN「日本を元気にする88人」に選出 ・「地方公務員が、本当にすごい!と思う地方公務員アワード2017」受賞 ・地域に飛び出す公務員を応援する首長連合「地域に飛び出す公務員アワード2018」受賞 ・2018年内閣府主催「地方創生政策アイデアコンテスト」優秀賞 ・2018年「LODチャレンジ データセット部門」優秀賞 ・2022年「マニフェスト大賞 コミュニケーション部門」最優秀賞 					
著作・論文等	<ul style="list-style-type: none"> ・『月刊地方自治職員研修 2016年11月号』寄稿 ・『月刊ガバナンス 2017年8月号』寄稿 					
取組概要	<p>▼(株)官民連携事業研究所</p> <p>自治体と企業とをつなぎ、官民連携・共創の促進を実施。両者の通訳者として、お互いの強みとノウハウを活かし善き前例となる社会課題解決施策をコーディネート。</p>					

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<p>全国の自治体と幅広く連携し、年間100件超の施策立案および実施に携わっています。企業版ふるさと納税についても各地域で活用促進のサポートを実施。</p> <p>▼ここ de やる Zone(ここやる)</p> <p>2016年1月から開始。「地域の課題を想像で捉えるのではなく、実際に身を置かないと商店街の現状・課題はわからない」と、地元岡崎市の”康生通商店街”に空き店舗を借り、サードプレイスを創出。年間200回超のシャッターを開ける取り組みをし、地域、大学生、首都圏の社会人を巻き込むプロジェクトに発展。地域活性化として、「人と人、人と地域がつながる」仕掛けづくりを実施。ここでの出会いから新規店舗創出3件、新しく7団体が創出につながった。取材、メディア掲載、講演依頼等により岡崎市(愛知県)の認知度向上、視察受け入れに寄与しています。</p> <p>▼Code for AICHI</p> <p>シビックテック活動…市民が自らテクノロジーを活用してこまつことを解決する活動…を実施。公務員、民間企業、市民団体等の垣根を超えて、社会課題解決に向けた取り組みを実施。アイデアソンやハッカソンの企画運営や「シニアプログラミングもくもく会」等、テクノロジーに親しみながら学べる取り組も多く開催。</p>
メッセージ	<p>地域活性化の最大のポイントは、連携・共創です。お互いの強いを活かし合うことにより、産業の活性化、観光振興、健康福祉の増進や地域づくりにつながっていきます。いかに地域で外部とつながっていくか、取り組みを進めていくか。仲間をつくり、小さくはじめる…一步踏み出すにはどうしたらいいかを仕事でもプライベートでも12年間取り組んできています。</p> <p>人と人、人と地域をつなぎ、共感を得ながら取り組みを進めることができることでプロジェクトを進めるためには必要不可欠です。コミュニティから新たなプロジェクトが生まれ、プロジェクトからビジネスにつながっていくこと、公務員やソーシャルアントレプレナーとしての私の経験やノウハウが、各地の地域活性化に寄与できれば幸いです。</p>
関連ホームページ	https://lit.link/hirutako1987 https://note.com/hirutako1987/
活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。